#### 義肢装具士養成所指定申請書

年 月 日

宮城県知事

殿

設置者の氏名及び住所 (法人にあっては、名称、主たる事務所の所在地及 び代表者の氏名)

義肢装具士法第14条第1号から第3号までの規定による義肢装具士養成所の指定を受けたいので、義 肢装具士学校養成所指定規則第2条第1項の規定により下記のとおり申請します。

記

### 1 設置者の氏名及び住所

氏名及び住所(法 人にあつては,名	氏名(法人の名称)	
称及び主たる事務 所の所在地)	住所(主たる事務所 の所在地)	

### 2 義肢装具士養成所の名称,位置及び設置年月日

名				称									
位				置	〒 電話:	:							
設	置	年	月	日		年	月	日					

#### 3 義肢装具士養成所の長の氏名及び履歴

氏	
  履	

### 義肢装具士養成所指定に関する調書

1		設 予 <i>注</i> (文学)			年	月	授業	開始								
2	種	類	等	義	肢装	具士養成	所	法第	14条	第	号	年課程	1	学年定 (昼	員 ・夜)	名
3	教	ļ	₽ i	免許 の種 類等	氏	名	年齢			免番号	許等	免 取 年月等	(D)	事 有   有 有	長の諾無・無無	専任兼任の別
													有・無有・無		· 無 · 無	
				土地面積室の名称		面積	責(m <sup>2</sup> )	室(	の名称	m <sup>2</sup>		物面積 積(m²)	室の名	名称	m <sup>2</sup> 面積(m <sup>2</sup> )	
4	4 校 舎	舎														
5	実	習施;	設	実習がの 名		所 在	地;	病床数	実指者	習導数	1 受 力	き 入	1 回 受 入 時間数	年受回	入	年 間 受 入 時間数
						±4	/ <del>-!:</del> :	-1-	.\- <u></u>	•			^		11-7	<del>z:</del>
6	整備経費	に関す	る	区 土 建 粮 合 言	也	整设置者所设置者所				その			金 		客	千円 千円 千円 千円
7	資	金計「	画	自 借 その他	区 己		金 金		分計		)	-	<b>金</b>		名	

# (記入上の注意)

「5 実習施設」については、開設者の承諾を得たもののみ記入すること。

### 教員(専任・兼任)に関する調書

		養成所名	
氏 名	現住	所	性別 男・女
生年月日	年 月 日( 歳)	職種	
免 許	第    号	免 許 登 録	年 月 日
登録番号	<del>万</del>	年 月 日	平 月 日
所 属		所 在 地	
施設名			
卒業学校・	年	月卒専攻	
養成所名	年	月卒専攻	
職   歴	年月	年月	
教 育 歴			
研究発表 又は 論 文			
担当予定科目			
本人承諾書	有・無	所属長承諾書	有 · 無

# (記入上の注意)

- 1 専任・兼任のいずれかに○を付けること。
- 2 研究発表又は論文は、主なものを記入し、1枚にまとめること。

### (添付書類)

免許証の写しを添付すること。

#### 承 諾 書

私は、\_\_\_\_\_が、義肢装具士法に基づく義肢装具士養成所として指定された場合は、当該施設 (養成所名) において専任教員に就任することを承諾します。

なお、第1回の卒業生が出るまでの間は、私から専任教員の辞任を申し出ないことを誓約します。

第

1 就任予定年月日

年 月 日

2 資 格

免許の種類

年 月 日

免許登録年月日 免 許 登 録 番 号

叧

年 月 日

住 所

氏 名

宮城県知事

殿

承 諾 書

貴養成所が,義肢装具士法に基づく養成所として指定された場合は,下記の者を 年 月日付で貴所に転職させることを承諾します。

職名

氏 名

年 月 日

所在地

施設名

施設長

殿

(養成所長)

#### (作成上の注意)

- 1 原本の写しを提出すること。
- 2 無職又は自営の場合は、本人が承諾した時点で、施設長の承諾書は提出する必要はないこと。

#### 実 習 施 設 承 諾 書

当施設が、義肢装具士学校養成所指定規則に規定する実習施設として、下記により臨床実習を担当することについて承諾する。

年 月 日

実習施設名 施設所在地 開設者氏名

殿

(養成所長)

記

実習受入1回当たりの受入人数 実習受入1回当たりの時間数 年間受入回数 人 時間

口

実習指導者氏名	免許取得年月	実務経験年数
	年 月	年 月
	年月	年 月
	年 月	年 月
	年 月	年 月

#### 当該施設における実習用設備

- ①専用実習室の数等
- ②保有する機械器具

### (添付書類)

実習指導者の履歴書及び免許証の写しを添付すること。

## 実習施設に関する調書

実 習 施 設 名					
位置					
開設者の氏名 (法人にあつては,名称)					
病 床 数 (又は入所定員)					
	養成所名	年間受入延人数(	実	数	)
		(			)
実習生受入状況		(			)
(年度)		(			)
		(			)
		(			)

# (記入上の注意)

「実習生受入状況」は、申請時の前年度の実績を記入すること。

#### (添付書類)

- 1 設置者に関する書類
  - (1) 設置者が法人である場合
    - イ 法人の寄附行為又は定款
    - 口 役員名簿
    - ハ 法人認可官庁に提出した前年度の事業概要報告書,収支決算書及び財産目録の写
    - ニ 法人が義肢装具士の養成について議決している場合は、その旨を記載した議事録
  - (2) 設置者が法人の設立を予定している場合 認可官庁に提出した申請書
- 2 建物に関する書類

建物の配置図及び平面図

- 3 整備に関する書類
  - (1) 土地 設置者所有の場合登記書抄本, 寄附を受ける場合登記書抄本及び寄附申込書, 買収又 は賃借の場合見積書
  - (2) 建物 設置者所有の場合登記書抄本,新築,買収又は賃借の場合見積書
  - (3) 設備 教授用及び実習用の機械器具,標本,模型及び図書の目録
- 4 資金計画に関する書類
  - (1) 自己資金 金融機関による残高証明書等
  - (2) 借入金
    - イ 融資予定額,金融機関名,返済期間及び償還計画等を記載した書類
    - ロ 融資内諾書等があればその書類の写
  - (3) 寄附金等
    - イ 寄附申込書
    - ロ 寄附をする者の財産を証明する書類
  - (4) その他(地方公共団体(地方独立行政法人法(平成15年法律第118号)第68条第1項に規定する 公立大学法人を含む。)の設置する学校又は養成所の場合は不要)

収支予算及び向う2年間の財政計画

5 教育環境に関する書類

周辺の略図

6 その他

学則

#### (備考)

この申請書は、授業を開始しようとする日の6か月前までに提出すること。